

IBM Financial Crimes Geographic Risk Insight

本「サービス記述書」は IBM がお客様に提供する「クラウド・サービス」について規定するものです。お客様とは、契約を結ぶ当事者、その許可ユーザーおよび「クラウド・サービス」の受領者を意味します。適用される「見積書」および「証書 (PoE)」は、別途「取引文書」として提供されます。

1. クラウド・サービス

IBM Financial Crimes Geographic Risk Insight は地理的リスク評価ソリューションで、資金浄化およびテロリストの資金調達のリスクにしたがって国を格付けするものです。資金浄化およびテロリストの資金調達を示す要因の累積加重に基づいて、国ごとにリスク・スコア、リスク・ランク、およびリスク・レーティングを「高」「中」「低」で評価します。

2. セキュリティーの内容

本「クラウド・サービス」は、以下の修正が加えられた、IBM の「IBM SaaS」に関する「Data Security and Privacy Principles」 (<http://www.ibm.com/cloud/data-security> で入手可能) に従うものとします。

- a. 第 1 段落の最後の文を以下のテキストに置き換えます。「クラウド・サービス」内で IBM が実装または保持する指標は、Shared Assessments Third Party Risk Management Framework (<https://sharedassessments.org/>) と一致します。
- b. 第 4b 条の 2 つ目の文を以下のテキストに置き換えます。データセンターおよび管理エリアに入場するためのアクセス・バッジの使用は、使用の記録が取られ、当該記録は 90 日以上保存されます。
- c. 第 6a 条の項目「c) 基礎となるコンポーネントがセキュリティー構成要件に準拠しているかどうかの自動化された管理および定期確認を実行する」を削除します。

IBM の「Data Security and Privacy Principles」が変更される場合であっても、それにより「クラウド・サービス」のセキュリティーのレベルが低下することはありません。

保護対象のデータの処理およびデータの特性により提示されるリスクに対して技術的および組織上のセキュリティー対策が適切であると、お客様がデータ管理者として判断する場合には、本「クラウド・サービス」を使用して、個人データが含まれるコンテンツを処理することができます。お客様は、本「クラウド・サービス」がセンシティブ個人データや追加の規制要件の対象となるデータを保護するためのフィーチャーを提供するものではないことを認識しています。お客様は、IBM がコンテンツに含まれているデータのタイプを把握していないこと、および「クラウド・サービス」の適合性や適用中のセキュリティー保護に関して評価を行えないことに同意します。

2.1 セキュリティー機能および責任

「クラウド・サービス」には、以下のセキュリティー機能が実装されています。

「クラウド・サービス」では、IBM ネットワークとお客様のインフラストラクチャー間のデータ伝送中に、コンテンツの暗号化を行います。「クラウド・サービス」では、データ伝送を待機中の静止時に、コンテンツの暗号化は行われません。

3. テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポートは、オンライン問題報告システムを介して提供されます。IBM は、テクニカル・サポートの連絡先情報ならびにその他情報およびプロセスを規定する IBM Software as a Service Support Handbook を提供します。テクニカル・サポートは「クラウド・サービス」と共に提供されるものであり、別個のオフリングとして提供されるものではありません。

4. エンタイトルメントおよび課金情報

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- 「インスタンス」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「インスタンス」とは、「クラウド・サービス」の特定の構成へのアクセスを意味します。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中にアクセスおよび利用が可能な「クラウド・サービス」の「インスタンス」ごとに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

5. 期間および更新オプション

「クラウド・サービス」の期間は、「PoE」に記述されるとおり、「クラウド・サービス」へのお客様のアクセスについて、IBM がお客様に通知した日に開始します。「PoE」には、「クラウド・サービス」が自動的に更新されるか、継続利用ベースで続行されるか、期間満了時に終了するかが記載されます。

自動更新の場合には、お客様が期間満了日の少なくとも 90 日前までに書面により更新しないことを通知する場合を除き、「クラウド・サービス」は、「PoE」に定める期間につき自動更新されます。

継続利用の場合は、「クラウド・サービス」は、お客様が 90 日前までに書面により終了を通知するまで、月単位で継続利用することができます。「クラウド・サービス」は、かかる 90 日の期間後の暦月末日まで引き続き利用することができます。

6. 追加条件

6.1 共通事項

お客様は、IBM が広報活動またはマーケティングのコミュニケーションにおいて、お客様を「クラウド・サービス」の利用者として公に言及できることに同意します。

6.2 バックアップ

バックアップは、最後の 3 か月間は毎月、最後の月次バックアップから 2 週間は毎週、および最後の週次バックアップからは毎日実行されます。IBM はお客様のデータのバックアップ・コピーを最大 90 日間保持します。お客様は、個々のユーザーによるデータの削除を防止するために、「クラウド・サービス」のセキュリティーを構成する責任を負い、当該データが削除された場合には、IBM には当該削除データを復旧する義務がないこと、および可能な場合には、かかる作業について料金を課すことができることをお客様は了承し、同意するものとします。

6.3 クラウド・サービスの有効期限

「クラウド・サービス」の満了または終了の前に、お客様は「クラウド・サービス」について提供された報告機能またはエクスポート機能を使用してデータを抽出することができます。

6.4 災害復旧

自然災害 (例: 火災、地震、洪水、その他) によって大規模なシステムの中断が発生した場合、目標復旧時間を 72 時間として、「クラウド・サービス」の 2 次データ・センターに対してお客様の稼働データを復元するために、商業的に合理的な努力を払うことによって災害復旧を遂行します。これは保証ではなく、サービス・レベル・アグリーメントも一切適用されません。

6.5 法令遵守に関する無保証

お客様は、「クラウド・サービス」がコンプライアンス専門家などを支援するツールとして設計されているにもかかわらず、「クラウド・サービス」および IBM により提供されるその他の製品またはサービスの使用が、適用される法令の遵守となることに、いかなる保証もないことを了承し、同意するものとします。いかなる場合も、IBM または IBM の従業員、役員、取締役、代理人、もしくは代表者は、お客様の法令の遵守についていかなる責務または賠償責任も負わないものとします。お客様は、「クラウド・サービス」の利用による結果の責任を負うものとします。

6.6 クラウド・サービスの合法的利用

本「クラウド・サービス」では、お客様が提供したデータにモデル、規則、およびアルゴリズムを適用したアウトプットを提案します。そのため、当該アウトプットの完全性、正確性および信頼性は変動します。本「クラウド・サービス」の利用は、さまざまな法律または規制に関わる場合があります。これには、証券、銀行取引、金融取引、保険、プライバシー、賭博、データ保護、および雇用に関連するものが含まれます。お客様は、「クラウド・サービス」に提供される情報、データまたはテキストを使用する法的権利を含む、必要とされるいかなる同意、許可またはライセンスも取得することまたは取得済みであること、および適用される法令に従ってのみ「クラウド・サービス」を使用することに同意するものとします。

さらに、お客様は、「クラウド・サービス」が「消費者レポート・エージェンシー」により提供されないことを理解します。この「消費者レポート・エージェンシー」において、IBMは消費者レポートを第三者に提供するために情報を組み立てたり、評価したりしないため、お客様が「クラウド・サービス」から入手した情報は「消費者レポート」には該当しません。これらの引用された用語は **Fair Credit Reporting Act (FCRA)** で定義されるためです。お客様は、「クラウド・サービス」から入手した情報の全部および一部も、以下に対する個人の適格性を判断する要因として使用しないことに同意します。(1) 主に個人、家族、または世帯のために使用されるクレジットまたは保険 (事前にスクリーン済みのオファーが含まれますが、これらに限定されません。)、(2) 雇用目的、(3) 政府機関により付与されたライセンスまたはその他の特典、または (4) その他の **FCRA** 目的を暗示するその他の製品、サービス、または取引。

6.7 第三者のデータおよび接続

「クラウド・サービス」は、第三者のデータ・サービス、データベース、Web サービス、ソフトウェア、またはその他の第三者コンテンツ (以下総称して「コンテンツ」といいます。) へのリンクを含めること、またはそれらの「コンテンツ」にアクセスするために使用することができます。このコンテンツへのアクセスは、特定物として「現状有姿」で提供され、権原の保証、第三者の権利の非侵害または非抵触、ならびに商品性および特定目的適合性に関する黙示の保証を含むがこれに限らない、明示もしくは黙示のいかなる保証もされません。アクセスは、関連する第三者の単独の裁量により、いつでも終了させることができます。お客様は、かかるコンテンツにアクセスし、またはこれを使用するために、第三者と別途契約を締結するよう求められる場合があります。IBMはかかる別個の契約の当事者ではなく、またお客様は本「クラウド・サービス」の明示的な条件としてかかる別個の契約の条件を遵守することに同意します。